

平成30年度実績

上川淵公民館事業概要

(平成31年3月7日現在)

上川淵公民館

上川淵公民館

1 生涯学習奨励員活動支援

(1) ねらい

上川淵地区生涯学習奨励員を対象に下記の目的をもって研修を行う。

- ①生涯学習奨励員自らの見聞を広める。
- ②各町の生涯学習活動の推進に役立てる。
- ③奨励員同士の情報交換や交流を図る。
- ④自治会との連携を図る。

(2) 概要

生涯学習奨励員、自治会役員等を対象に実施。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師（敬称略）	人数
1	7月6日(金) 19:00～20:10	研修1 前橋南部の成り立ちと稲作の歴史	講義	上川淵地区郷土民俗資料館 支援委員 佐藤 明人 氏	47人
2	9月7日(金) 8:30～16:00	視察研修 施設見学（大隅俊平美術館、 中島知久平邸、スバルビジターセンター）	見学	現地解説員	14人
3	9月21日(金) 10:00～12:30	研修2（交流会） シュウマイ作り	料理教室	上川淵地区生涯学習奨励員 塩原 義生 氏	15人
4	10月19日(金) 19:00～20:04	研修3 わたしの老後と地域の未来	講義	前橋市長寿包括ケア課	41人
5	3月1日(金) 19:00～	研修4 実践発表・意見交換会	実践発表 意見交換		12人

(4) 評価と反省

研修1, 3はともに身近な話題であり参加者も興味深く聞いていた。研修2は奨励員同士の交流の場とも言える内容だったが和気あいあいと皆で作業していた。

視察研修では、3施設とも現地説明員の解説を熱心に聞き取り、時間がもう少しあったらと思うほどであった。

最終年度であるが、任期中様々な研修を受講いただき、これからも地区の生涯学習活動においてリーダーシップを発揮していただけることと思う。

2 子育て、親子支援

(1) ねらい

- ①親が安心して子どもを連れて学習ができる場を提供する。
- ②子育ての不安を解消し、相談し合うことのできる仲間づくりを図る。
- ③親子のふれあいを深める。
- ④家庭の教育力向上のための一助とする。
- ⑤子育てにおけるリフレッシュの場とする。
- ⑥子育ての知識を深め、託児ボランティアを育成する。
- ⑦地域の子育て支援体制の充実を図る。
- ⑧保護者が楽しんで子育てを行うことができるよう支援を図る。

(2) 概 要

- 対象者：①市内在住の子と保護者。
 ②市内在住在勤の子育てやボランティアに関心のある方
 ③学童保育の指導者。
 ④保育園、幼稚園、小学校、中学校の教諭。

(3) 内 容

①「寝相アート&手形プレート講座」

対象：0か月～1歳までの子を持つ親子 10組

登録数：10組（20人）

出席者数：親11人 子ども10人 計21人

回	日 時	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7月18日（水） 10:00～11:30	① 寝相アート撮影 ② 手形プレート作成	実技	① 寝相アート代表 宮沢亮子 ② 上川淵地区民生児童委員連絡協議会 主任児童委員	20人



寝相アート撮影



手形プレート講座

②「すくすくクラブ」Forベビー

対象：地区内在住の首がすわった子～1歳までの子とその親 18組

登録数：18組（36人）

延出席者数：親82人 子ども82人 計164人

回	日時	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8月22日（水） 10:00～11:30	はじめまして 親子あそびで仲間づくり	実技	明和学園短期大学 天宮 陽子	31人
2	8月29日（月） 10:00～11:00	親子なかよし♡ベビーマッサージ 赤ちゃん困りごとあるある 教えて 先生	実技	群馬県立県民健康科学大学 行田 智子	30人
3	9月5日（水） 10:00～11:00	タイ式ストレッチで マイナス5歳の体づくり	実技	タイ古式マッサージ講師 石綿 浩一郎	28人
4	9月12日（水） 10:00～11:30	いざというときのために 子どもの事故防止 手当方法を学びます	実技	日本赤十字社 幼児安全法指導員	29人
5	9月19日（水） 10:00～11:00	リズムに合わせて ベビーダンス♪	実技	ベビーダンスインストラクター 峰岸 圭衣	18人
6	9月26日（水） 10:00～11:30	おててで話そうファーストサイン 大きくなったね おててとあんよ	実技 講義	ファーストサイン講師 坂本 ゆきえ	28人



いざというときのために

③「すくすくクラブ」Forキッズ

対象者：地区内在住の1歳～3歳までの子とその親 18組

託児協力：上川淵地区保健推進員会、上川淵地区地域ボランティアの会
上川淵地区民生児童委員連絡協議会

登録数：9組（18人）

延出席者数：親22人 子ども22人 計44人

★託児あり

回	日時	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
---	----	---------	----	-------------	----

1	10月10日(水) 10:00~11:30	親子あそびで仲間づくり	実技	明和学園短期大学 天宮 陽子	8人
★	10月17日(水) 10:00~12:00	カラーコーディネート&メイク 講座	講義 実技	メイクアップクリエイター 森田 弘美	18人
★	10月24日(水) 10:00~11:00	ほめて育てるコミュニケーション トレーニング入門	講義	子育て支援課	8人
★	10月31日(水) 10:00~11:30	アロマヨガ&アロマスプレー 作り	実技	アロマストーリー 阿部寿恵・松村洋子	10人



カラーコーディネート&メイク講座



アロマヨガ&アロマスプレー作り

③ 「ベビープログラム」

対象者：第1子（平成30年5月6日生～9月5日生）とその母親 11組

登録組数：11組（22人）

延出席者数：親42人 子ども42人 計84人

回	日時	学習主題・内容	方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11月5日(月) 10:00~12:00	新しい出会い	実技 講義	BPファシリテーター 子育て支援課 小阿瀬 有紀 保健師 相澤 佑紀 保健師	18人
2	11月12日(月) 10:00~12:00	赤ちゃんのいる生活			22人
3	11月19日(月) 10:00~12:00	赤ちゃんとの接し方			22人
4	11月26日(月) 10:00~12:00	親になること			22人

⑤ 「上川淵公民館&朝倉児童館で遊ぼう！！」

対象者：市内在住の3歳までの子と保護者 12組

登録数：

延出席者数：親19人 子ども19人 計38人

回	日時	学習主題・内容	方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	2月15日(金) 10:00~12:00	食物アレルギーにやさしいおやつ	実技	明和学園短期大学 教授 木村 祐美	20人
2	2月22日(金) 10:00~11:00	児童館で遊ぼう!	実技	朝倉児童館厚生員	18人

⑥すくすくサポート講座

対象者：40人

- ・学童保育の指導者。
- ・保育園、幼稚園、小学校、中学校の教諭。
- ・市内在住在勤の子育てやボランティアに関心のある方。
- ・市内幼稚園、保育園に通う子どもの保護者。
- ・市内小学校、中学校の特別支援学級へ通う子どもの保護者。

登録数：

回	日時	学習主題・内容	方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1 ★	2月28日(木) 10:00~11:30	支援が必要な子どもの理解 - 気になる子どもたち -	講義	群馬医療福祉大学 川端 奈津子	21人
2 ★	3月4日(木) 10:00~11:30	子どもの特性に合わせた コミュニケーション			28人

★託児あり

(4) 評価と反省

親子を対象とした講座では、子どもを持つ親同士の交流を図り親子が一緒に楽しめること、また子育てのリフレッシュの場を作ることを主目的として企画を行った。

継続して開催している「すくすくクラブ」Forベビーは、年齢の同じ頃の親同士の仲間づくりの場となり、講座終了後には公民館で地域づくり協議会が月1回行っている「子育てひろば」へ移行していくことが多かった。「すくすくクラブ」Forキッズについては、内容や回数、子どもの年齢などいろいろな検討の余地があると感じた。

3 学びあい、人権、地域ふれあい

学び合い講座①健康体操講座(旧:セカンドライフセミナー)

(1) ねらい

①講座への参加を通して、人生の高齢期を迎えようとする世代の社会参加や健康づくりを支援する。

②学習の中で時間と空間を共有することにより、参加者間の交流を図り、地域回帰を支援する。

(2) 概要

対象者：40歳以上の地域住民。

募集方法：館報及び館内掲示、チラシ配布、市ホームページ・フェイブックへの掲載。

(3) 内容

月日	時間	学習主題・内容	講師	人数
6月20日(水)	10:00～ 11:30	3B体操 in 上川淵公民館 (3B体操の実習)	公益社団法人 日本3B体操協会 村上 君江	15人
6月27日(水)				16人
7月4日(水)				11人
3月6日(水)				22人
3月13日(水)				人
3月20日(水)				人

(4) 評価と反省

団塊の世代やシニア世代の地域回帰を目的に開催した。

参加者数が若干少なかった回があった点是否めないところであるが、アンケート結果は概ね好評で、参加者からは「今後に活用したい」など、学習成果を活かしていきたいといった声が寄せられた。

また、事業終了後に公民館を利用している既存の学習グループへ入会する者もいた。

参加者の男女比に偏りがみられたことから、男女問わず興味を持っていただけるよう、周知の方法や内容の検討などに努めたい。また、学習グループへの入会や設立に繋げられるよう講座実施の成果を活かしていきたい。

学び合い講座②さわやか生活セミナー(旧:高齢者教室)

(1) ねらい

上川淵地区においては、60歳以上の方が約3割以上を占めている。高齢化が進んだ今日では高齢者各々の生きがい・健康づくりのほか、高齢者相互の相互扶助・協力連携関係を築くことが重要である。

- ① 日頃個人では経験することの出来ない集団学習の楽しみや経験と感動を共有し、地域での連帯をよびかける(高齢者の孤立・ひきこもりの発生予防と、連帯感の醸成、地域活動への参画促進)
- ② 高齢者の安全安心をおびやかす諸問題(交通事故・悪質商法など)について学習し、日々の生活に役立てる
- ③ 各種健康診断の受診奨励や介護予防周知啓発による健康寿命の延伸、医療費抑制、要介護認定増大の抑止また、各自が今まで歩んできた時代をふりかえり、自信と安心をもって日々の生活を送ることができるよう、学習を支援する。

(2) 内容

趣味や生きがいなど、学習しようとする者一人ひとりの興味関心を尊重するとともに、その学習活動がどのような社会的・公共的価値を示せるよう、「個人の要望」と「社会の要請」双方を斟酌してプログラムを編成した。

平成30年度では、基本講座「さわやか生活セミナー」、「いきいき元気フォークダンス教室」を行った。

I. 基本講座：さわやか生活セミナー(会場：上川淵公民館ホール)

回	学習日	時間	主題	内容	講師(敬称略)	人数
1	7月20日 (金)	9:30~ 11:30	心と体を整えるヨ ーガ	誰にもできるヨー ガ療法。理論と実際 を通じ健康増進を 図る	健康運動指導士(日本ヨー ガ療法学会認定ヨー ガ療法士)梅沢 栄 市健康増進課職員	107人
2	7月26日 (木)	9:30~ 11:30	長生きするなら、健 康で!	健康寿命延伸のた めの講義と実技(体 操)	市健康増進課職員	83人
3			健康に! 生きが いに! 図書館(分館)使わ なきゃ損!	図書館活用を通じ た情報活用能力の 養成と生きがいづ くり	公民館職員 市立図書館職員 図書館上川淵分館スタッフ	
4	8月2日 (木)	9:30~ 11:30	高齢期、心がけたい 漢方の知恵	食生活・呼吸法・運 動法をを見直し、今 ここを生きる意味 を考える(講義)	医療法人木暮医院 漢方相 談室 薬剤師 井上 正文	87人

II. いきいき元気フォークダンス教室(会場：上川淵公民館ホール、旧天神小学校校庭)

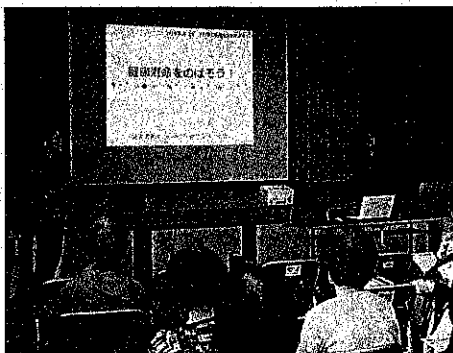
回	学習日	時間	学習内容	講師	参加者数
1	9月29日(土)	13:30	フォークダンス	日本フォークダンス連盟公認指導者 石井 洋子	77人
2	10月6日(土)	～			71人
3	10月13日(土)	15:30			75人

(3) 評価と反省

I. 基本講座：さわやか生活セミナー

今年度は、高齢者の健康をテーマにプログラムを編成し、その中で生きがいや生きることの大切さ、情報活用能力（悪質商法防止等）に言及した。

周知や参加者とりまとめなど、一部上川淵地区老人クラブ連合会のご協力をいただいで実施しているが、同連合会加入クラブ数・会員数が減少し続ける一方、参加者も高齢化が進み、70歳代が多数を占め、受講したくても移動手段や身体的な状況から断念する方も少なくないときく。なるべく多くの方にご参加いただけるよう、時間・会場設定等を見直していきたい。



さわやか生活セミナーの様子

II. いきいき元気フォークダンス教室

上川淵地区老人クラブ連合会が開催していた「フォークダンス教室」を、平成24年度から共催形式で公民館講座として実施している。

練習の成果は、第54回上川淵地区市民運動会で、約三千人の参加者の前で、演技を披露。演目は、『2020音頭』、『前橋の四季』、『上川淵音頭』の3曲。明寿大学でのつながりや、地域活動から生まれた2曲をとりあげ、郷土愛や地域活動、学習活動の発表を行った。



フォークダンス教室の様子

学び合い講座③『みんなで歩こう』

(1) ねらい

- ① 成人病予防と生活習慣改善の必要性にふれ、住民の健康増進を図るとともに、医療費の抑制を図る。
- ② 生活改善の中でも、特に運動についてはその必要性が指摘されているため、これを習慣として日々実践していくきっかけをつくる。
- ③ 上川淵地区保健推進員会と共催し、同会会員の研修の機会とともに、交流の場とする。

(2) 概要

上川淵地区は、4人に1人以上が65歳以上の高齢者であり、高齢化が進んでいる。また中高年では生活習慣の乱れ、分けても運動不足による生活習慣病は深刻であり、たとえば住民の半数は糖尿病患者あるいはその予備軍（HbA1c数値が境界値の者）である。

このようなことから、住民の健康づくりは、地域づくりの重要課題の一つになっており、また、前橋市健康増進計画「健康まえばし21」においてもメタボ解消と生活習慣の改善、わけても日々の運動習慣が壮年期の重要課題に位置づけられていることから、上川淵地区保健推進員会と共催で、健康づくりを実践する場として開催した。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ等で周知した。対象は上川淵地区に在住・在勤の人。先着40人。

(3) 内容

回	学習日・時間	学習主題・内容	講師（敬称略）	人数
1	11月14日（水） 13:30～15:30	みんなで歩こう （実技：ウォーキングコースを 実際に歩く）	群馬県健康運動指導士会所属 健子運動指導士 桑原 順一さん 健康増進課職員	66人

(4) 評価と反省

市健康増進課から保健推進員への「健康まえばし21推進事業業務」の委託に伴う健康教室の一環として開催し、主に保健推進員会の研修活動として、同会会員のスキルアップの機会と目的とした。



当日の様子

一方、一般市民にも広く参加をよびかけ、生活習慣病予防を学ぶ実技学習の場としても実施した。

結果的に保健推進員30名、一般36名（うち男性4人）が参加し、生活習慣改善の意義を学ぶ機会にすることができた。

ウォーキングコースでは保健推進員の役員が交通整理・安全監視にあたり、無事に終了することができた。

学び合い講座④『Meet theMeat～生きなお肉を活かす教室～』

(1) ねらい

- ① 食と健康に係る知識を習得する。
- ② 調理を実際に体験することで、食材と活用について健康な食生活を送る能力を養う。
- ③ 畜産及び食肉の振興を図る。

(2) 概 要

群馬県食肉生活衛生同業組合と共催で開催。講師謝礼をはじめ材料費にいたるまで同団体が提供した。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ等で周知した。対象は上川淵地区に在住・在勤の親子。先着10組。

(3) 内 容

回	学習日・時間	学習主題・内容	講師（敬称略）	人数
1	1月19日（土） 10:00～13:30	調理実習（あったか煮込みハンバーグ）	講師：天笠 房子 氏（天笠料理教室） 助手：南雲 尋子 氏（ " ）	4組 10人

(4) 評価と反省

当初、9月に開催を企画したが、各小学校の運動会と開催が重なったため、延期して実施した。

当日はインフルエンザ流行のため、直前になってキャンセルが相次ぎ、少人数での開催となってしまったが、ボリュームのある煮込みハンバーグを楽しんだ。食肉への理解が高まることで、本市の畜産業振興につながれば幸いである。



講座の開催風景と実習メニュー

学び合い講座⑤『女性のための健康バランスアップ教室』

(1) ねらい

- ① 成人病予防と生活習慣改善の必要性にふれ、住民の健康増進を図る
- ② 生活改善の中でも、特に運動についてはその必要性が指摘されているが、しかしながら、これを習慣として日々実践していくことはなかなか困難であることから、健康を目的としたサークルづくりを行い、自主グループの中で、仲間と共に定期的・継続的に運動する機会を設けることをめざす。
- ③ 乳がん・子宮がんの検診率の向上をはじめとしたがん予防を学習し、医療費削減を図る。

(2) 概要

3月1日から8日は「女性の健康週間」。女性にとって体の「転換期」とも言える更年期の女性を対象に健康について実践的な講習を行う。

上川淵地区は、4人に1人以上が65歳以上の高齢者であり、高齢化が進んでいる。また中高年では生活習慣の乱れ、分けても運動不足による生活習慣病は深刻であり、たとえば住民の半数は糖尿病患者あるいはその予備軍（HbA1c数値が境界値の者）である。

このようなことから、住民の健康づくりは、地域づくりの重要課題の一つになっており、また、「健康まえばし21」においてメタボ解消が壮年期の重要課題に位置づけられていることから、健康増進課「いきいき健康教室」の支援（講師派遣）を得て、健康づくりを啓発する。

また、公民館ロビーにてパネル展示を行い、普及の機会とした。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページで周知した。対象は上川淵地区に在住・在勤の人。先着25人。

(3) 内容

回	学習日・時間	学習主題・内容	講師（敬称略）	参加人数
1	3月1日（金） 9:30～11:30	・健康講話（生活習慣・ガン予防） ・実技（体操）	健康増進課職員 まちづくり公社職員	29人



講義と実技で健康増進を学習

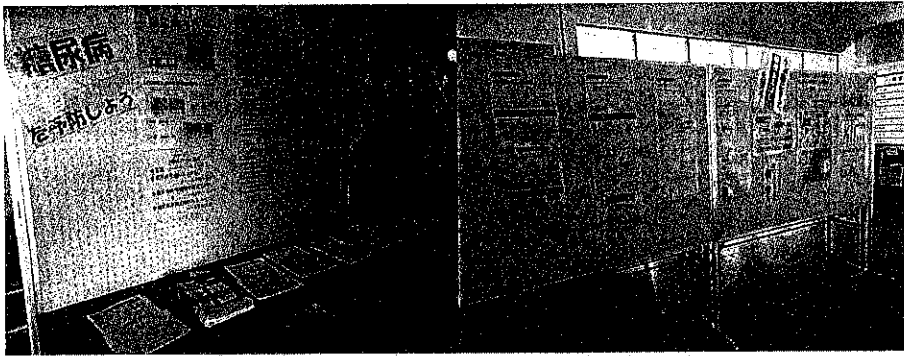
(4) 評価と反省

女性の健康週間にちなんで、40代からの健康普及をめざして開催した。

上川淵地区は、各種健康診断の受診率が市全体にくらべて低く、特に女性においてその傾向がみられる。この地域課題を住民全体で共有し、住民自らが自分自身の健康問題について考え、みなで課題解決をめざしていくことをねらった。

参加者は、保健推進委員や食生活改善推進員など日頃から自分と社会への健康増進活動に従事している方も多く、講義と実技で学習者の満足度は高く、当初の目的を達成できたと考えられる。

また、ロビーで開催中の展示「健康かみかわ21」にも熱心に観覧いただいた。



パネル展示の様子

学び合い講座⑥『明るい終活講座』

(1) ねらい

- ① 「終活」を通じて、人生を振り返り、いまをよく生きる大切さを見つめなおす機会とする。
- ② 医療や相続、厚生など各種制度への理解を深める。
- ③ QOL等の必要性を学び、個人の尊厳や人権意識の涵養を図る。
- ④ 孤独死のない上川淵地区づくりをめざし、健全な地域社会づくりに役立てる。

(2) 概要

上川淵地区は、市内でも高齢化率が30.73%（H30.3末現在）、独居世帯率が19.1%（同）と高くなっている。超高齢化社会を迎え、また人と人との結びつきが薄れる中で、孤立死等の問題が増加することが憂慮される。

このようなことから、「終活」について考えることで、自分の人生を振り返り、終末期を考える中で、人間関係の構築や、相続等各種制度への理解を深める機会とする。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページで周知した。対象は市内在住・在勤者先着25人。

(3) 内容

回	学習日・時間	学習主題・内容	講師（敬称略）	人数
1	3月7日（金） 13：30～15：30	終活～自分のことだから、いま考えよう！	一般社団法人終活カウンセラー協会 上級インストラクター 反町恵理	人

（4）評価と反省

※現在処理中につき未記載

人権教育①『男女共同参画パネル展』

(1) ねらい

- ①男女共同参画の意義を知り、地域課題への住民参加を促す。
- ②住民による地域コミュニティづくりに必要な男女のパートナーシップを指摘し、健全な地域活動推進に役立てる
- ③公民館行事（講座等）とタイアップし、来館者（市民サービスセンター利用者・図書館分館利用者・公民館学習者）に対する人権教育の拠点として重要課題の周知を行う。

(2) 概要

人口減少や少子高齢化などの地域課題の解決にあたっては、男女の性別にかかわらずそれぞれ個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」の実現が必要である。

6月23日から29日までの「男女共同参画週間」にちなみ、ロビーにおいてパネル展示・パンフレット配布などを行い、男女のパートナーシップについて啓発する機会とした。展示物及び配布物等は市男女共同参画室から借用/提供による。

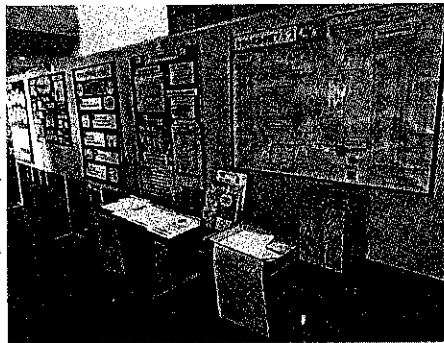
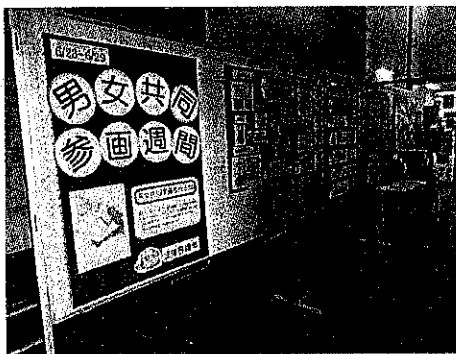
館報「上川淵」に掲載。・フェイスブックで周知。

(3) 内容

開催期間：6月30日(土)～7月15日(日)

(4) 評価と反省

市男女共同参画室が6月下旬に市役所ロビーで開催した展示をそのまま活用したため経費・労力を最小限に抑えて事業を行った。市他部局と連携することで成果をあげるとともに、市行政において公民館の存在感を高めることができたと考える。



パネル展示の様子

人権教育②映画会『ほんわかシネマ』

(1) ねらい

- ①人権尊重の意義を知り、地域課題への住民参加を促す。
- ②前橋市を舞台とした映画を上映し、地域振興の取り組みを知る。

③図書館分館とタイアップし、来館者（市民サービスセンター利用者・図書館分館利用者・公民館学習者）に対する人権教育の拠点として重要課題の周知を行う。

(2) 概要

12月4日から10日まで人権週間。今年は「世界人権宣言70周年」の年でもあることから、人権学習教材の映画を上映し、人権尊重の機運を高める。

機材は前橋市視聴覚ライブラリーから借用した。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ・フェイスブックで周知した。

(3) 内容

回	学習日	時間	上映作品	人数
1	12月8日 (土)	10:00~11:20	小津安二郎：監督 「長屋紳士録」	14人
		11:30~12:50	藤橋誠：監督 「クラッチヒッターみなみ」	9人

(4) 評価と反省

“人権問題”を扱った映画会ということで、敬遠されたのか参加者は少数にとどまった。

映画は大変好評で、特に小津安二郎の『長屋紳士録』では、上映後も参加者が会場をすぐに立ち去ることなく、感想や意見を述べ合っていた。映画を見せるだけでなく、感想などを語り合う時間を設け、仲間づくりに活かす取り組みを行ってもよいのではないか。

今回図書館分館では、特設コーナーを設け、周知に協力してくれた。スタッフによれば、人権関係図書がだいぶ利用があったとのこと。今後も提携協力関係を模索したい。

機材・教材は前橋市視聴覚ライブラリーから借用した。機材は出力が高く、公民館ホールのスクリーンでも適切な照度で上映できたほか、接続スピーカーの音響もよく、古い映画でも明瞭にセリフを聴き取ることができた。

人権教育③『あつまれ！ かみかわ映画会』

(1) ねらい

- ①人権尊重の意義を知り、地域課題への住民参加を促す。
- ②前橋市を舞台とした映画を上映し、地域振興の取り組みをする。
- ③子ども食堂「あつまれ前橋スポット」とタイアップし、地域児童の健全な発展について人権教育の機会を提供する。

(2) 概要

人権学習教材の映画を上映し、人権尊重の機運を高める。

上川淵公民館を拠点に活動中の子ども食堂「あつまれ前橋スポット」と連携し、

同団体の文化的活動に組入れることを前提に開催。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ・フェイスブックで周知した。

(3) 内 容

回	学習日	時間	上映作品	人数
1	2月24日(日)	13:00~14:15	藤橋誠：監督 「クラッチヒッターみなみ」	18人
		13:00~13:55	「にじいろのさかな~ゆうじょう編」 「まめうしくん」	71人

(4) 評価と反省

上川淵公民館を拠点に活動中の子ども食堂「あつまれ前橋スポット」と連携し、同団体の文化的活動に組入れることを前提に開催。当日は会場準備などで同団体のご協力をいただいた。

当初上映作品は、『クラッチヒッターみなみ(藤橋誠監督)』を予定していたが、同作品の対象年齢以下の幼児児童が多いことから、会場を二つに分け、年齢別の作品を上映した。

どちらも、熱心に映画を鑑賞してくれ、前橋・敷島まち映画『クラッチヒッターみなみ』の制作時、制作スタッフとして携わった方が「あつまれ前橋スポット」運営スタッフとしてたまたま居合わせたことから、映画終了後、作品のこぼれ話などをご披露いただいた。



みんなで映画を楽しむ

人権教育④『地域で考える子どもと人権』

(1) ねらい

- ① 管内各小中学校の人権教育の取り組みとその成果を住民に発表する機会とする。
- ② 子どもの権利を考え、幼児虐待などを地域から廃絶する機運を醸成する。
- ③ 公民館行事・団体(2月24日開催のあつまれ前橋スポット連携映画会)とタイアップし、来館者(市民サービスセンター利用者・図書館分館利用者・公民

館学習者) に対する人権教育の拠点として重要課題の周知を行う。

(2) 概 要

健全な地域社会の発展にあって住民各々の人権知識と行動は不可欠である。特に子どもの人権侵害による痛ましい事案が後を絶たないことから、今年度12月の人権週間にちなんで管内各小中学校において取り組まれた人権標語をはじめ、子どもと人権にかかる資料などを、ロビーにおいて展示し、啓発活動を行った。

また、「子どものけんりカルタ(発行:群馬子どもの権利委員会)」にかかる展示資料をあつまれ前橋スポットから借用し、併せて展示した。

(3) 内 容

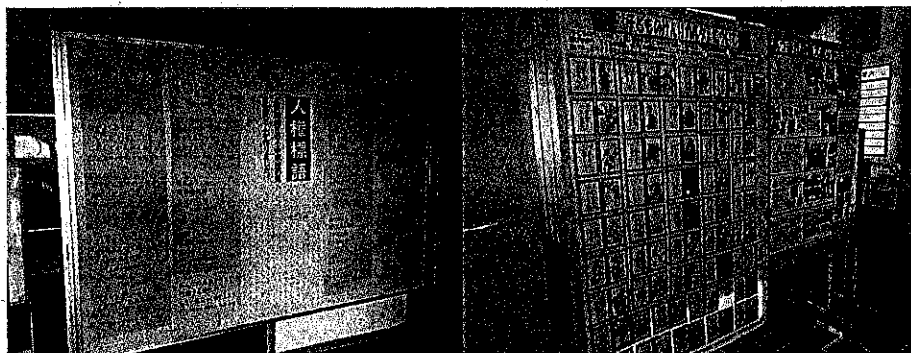
開催期間: 2月20日(水)~2月24日(日)、上川淵公民館ロビーで開催

(4) 評価と反省

管内各小中学校の人権教育の人権教育の取り組みや児童生徒の人権標語作品を紹介する機会となった。

開催中には、あつまれ前橋スポット共催の映画会も開催され、多数の住民に観覧いただいた。

惜しむらくは、会期が4日間と短いことで、次回は前後の日程を調整の上、より長く開催するようにしたい。



パネル展示の様子

地域ふれあい講座①『筆文字でつくる年賀状』

(1) ねらい

- ①住民一人ひとりがお互いに支えあい、助け合う地域づくりは、地域福祉活動の基盤であることから、その前提として、仲間づくりを図る。
- ②昔から続いているコミュニケーションツールとして手づくり年賀状を作成することで、コミュニケーションや人間関係を見直す機会とする
- ③みなで共通の作業を行い、時間を共有することで仲間づくりの意義・楽しさを知り、地域参画を促す。
- ④地元指導者を育成し、上川淵公民館自主学习グループ作成を促す。

(2) 概 要

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ・フェイスブックで周知した。対象は上川淵地区に在住・在勤の人。

(3) 内 容

回	学習日・時間	学習主題・内容	講師(敬称略)	人数
1	12月6日(土) 13:00~15:45	筆文字でつくる年賀状 (実習)	筆文字インストラクター 丸山 好美(前橋市朝倉町在住)	14人

(4) 評価と反省

指導者は、公民館等での講師はまったく初めてというが、日ごろ接客業(美容師)をなさっているためか、受講者への対応も親切でわかりやすいと好評だった。若手の講師を養成デビューができたことで、次への発展を促したい。

アンケートの結果も大多数が「とてもよかった」と回答しており、継続学習の要望も出ている。この成果を次につなげたい。



講座の開催風景

地域ふれあい講座②『年賀状でつくるあなただけの本』

(1) ねらい

- ①住民一人ひとりがお互いに支えあい、助け合う地域づくりは、地域福祉活動の基盤であることから、その前提として、仲間づくりを図る。
- ②昔から続いているコミュニケーションツールとしての「年賀状」を記念に製本することでコミュニケーションや人間関係を見直す機会とする
- ③住民の趣味・生きがいがづくり活動への図書（館）利用を推奨し、地域生涯学習の振興を図る
- ④みなで共通の作業を行い、時間を共有することで仲間づくりの意義・楽しさを知り、地域参画を促す。

(2) 概要

図書館分館スタッフによる創意工夫を凝らした企画に、公民館が会場や講座開催のノウハウ、周知活動等協力などの支援を提供し、ものづくりワークショップを開催することで生涯学習の振興を図る。

年賀状を製本して本にする作業で、絵手紙等学習団体での活動に役立ててもらおう。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ・フェイスブックで周知した。対象は上川淵地区に在住・在勤の人20人。

(3) 内容

回	学習日・時間	学習主題・内容	講師（敬称略）	人数
1	1月31日（土） 13:30～15:00	年賀状製本（実習）	前橋市立図書館上川淵分館 スタッフ	8人

(4) 評価と反省

実技講習のため、定員を10名に限った開催であったが、当日になるとインフルエンザ等により欠席者が相次いでしまって、わずか8名の小さな講座になってしまった。

指導者は公民館内に設置された市立図書館上川淵分館のスタッフ。公民館利用者への図書館利用普及をねらって開催した。市立図書館からは、共催者として図書館利用PRを行いたいとの要望が事前にあったものの、当日図書館職員の来館はなかった。

受講生の半分は、上川淵公民館を拠点に活動している「上川淵絵手紙の会」であり、日ごろ図書館を利用していない人である。今回を契機に図書館を積極的に利用したいとのことで、目的は一応達成されたと思われるし、アンケートの結果も大多数が「よかった」と回答しており、継続学習の要望も出ている。この成果を次につなげたい。

図書館利用普及についても、現場職員の対応や人となりなどがものを言う。今回図書館スタッフのもつ個性や技術、人となりを知り、より分館に親しみを感ずってもらえるのではないかな。



講座の開催風景

地域ふれあい講座③『健康麻雀教室』

(1) ねらい

- ① 参加者相互でルールを守りゲームを楽しむことで、地域住民同士の親睦を図り、助け合い支えあう地域福祉活動の基盤づくりとする。
- ② ゲームを通じて脳の活性化や指先の運動が期待でき、健康寿命を延ばす一助とする。
- ③ みなで共通の作業を行い、時間を共有することで仲間づくりの意義・楽しさを知り、地域参画を促す。
- ④ 上川淵公民館自主学习グループ作成を促す。

(2) 概 要

永明健康麻雀クラブの協力により実施。周知については上川淵地区老人クラブ連合会の協力を得る。

館報「上川淵」に掲載。公民館内でチラシを配布したほか、前橋市ホームページ・フェイスブックで周知した。対象は上川淵地区に在住・在勤の人20人。

(3) 内 容

回	学習日	時間	学習主題・内容	講師(敬称略)	人数
1	3月6日(水)	13:00~	健康麻雀(実習)	永明健康麻雀クラブ会員	●人
2	3月13日(水)	17:00			●人

(4) 評価と反省

※現在実施中につき未記載

4 文化祭

(1) ねらい

- ①上川淵地区内の団体・グループ・住民と公民館を利用して学習するグループが一堂に会して一年間の成果を発表する。
- ②お互いの交流を図り、さらに広く公開することによって、地域文化や文化的生活の向上に資することを目的とする。

(2) 概要

開催日 11月10日(土)11日(日)

会場 上川淵公民館・旧天神小学校体育館

入場者 3,428人(延べ)

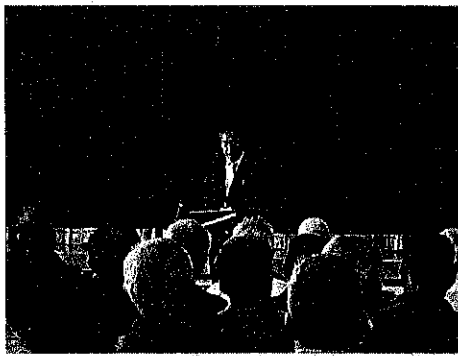
(3) 内容

部門	月日	内容	会場
作品展示	11月10日(土) 9:00~16:00 11月11日(日) 9:00~15:00	書道・切り絵・洋画・水彩画・着付け・額絵・七宝焼・陶芸・レザークラフト・型染・草木染・手芸品・郷土史資料・広報紙など13団体と個人の作品を展示	上川淵公民館各部屋
舞台発表	11月11日(日) 9:00~13:00	舞踊・民踊・詩吟・合唱・子ども八木節・空手演武・楽器演奏など18団体が発表	上川淵公民館ホール
交流会	11月11日(日) 13:30~16:15	社交ダンス・フォークダンス・フラダンス・太極拳・ラウンドダンス・体操など15団体の発表と各町代表2名によるカラオケ	旧天神小学校体育館
その他	11月10日(土) 11月11日(日)	菊花展・お茶席・作品販売・バザー・健康の広場・地元農家による野菜販売・地区各種団体による模擬店・抽選会・ゲーム広場などを開催	上川淵公民館及び公民館西側駐車場

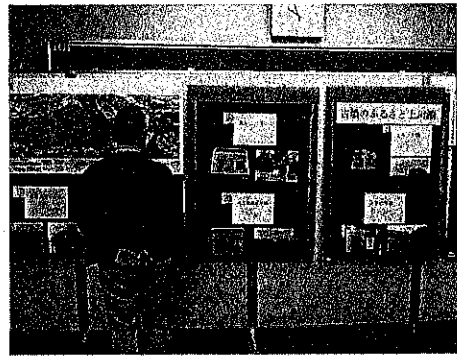
(4) 評価と反省

ゲーム広場(ビンゴゲーム、輪投げ)に中学生ボランティア(春日中学校)が17人参加。今回、図書館に参加いただき読み聞かせ等子供向けの企画が増えて良かった。

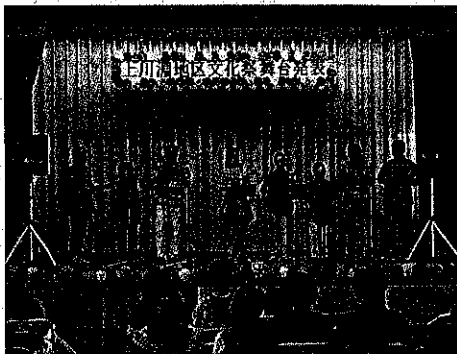
グループ構成員の高齢化によりパネルの運び出し・組み立てやテント設営などが課題。前回に引き続き文化祭へ参加したグループ・団体へアンケートを配布。次回についても、アンケート集計結果を検証し、より良い文化祭になるようにしたい。



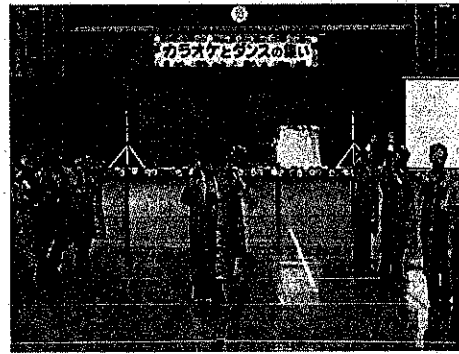
開会式



作品展示



舞台発表



交流会



バザー



模擬店



ゲーム広場



読み聞かせ

5 自主学習グループ支援

(1) ねらい

- ①学習グループの活動を円滑にする。
- ②学習グループの相互の情報交換や交流を図る。
- ③新たな学習グループの育成、発展を図る。
- ④地域の文化の向上を図る。

(2) 概要

上川淵公民館利用者グループ連絡協議会会員、及び市内在住在勤の市民を対象として実施。

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
4月16日(月) 19:30~20:40	出前サックス演奏 「楽団ひとり」による「一畳ライブ」	講義	山崎 隆之 氏	84人
9月1日~30日	グループ活動見学体験月間	実技		23グループ
10月2日(火)	秩父・長瀬視察研修旅行	見学		38人
10月22日(月) 11月12日(月) 11月26日(月) 12月10日(月) 9:30~11:00	健康カラオケ講座	実技	山本 恵子 氏 双葉 あきら 氏	26人
		実技		23人
		実技		26人
		実技		22人

(4) 評価と反省

現在活動中の自主グループ活動の活性化を図るため、9月にグループ活動見学体験月間を実施した。見学者は27人にとどまったが、続けることでグループ活動の周知になると思われた。時期について今後検討し、来年度も実施していきたい。

また、新たなグループ設立のため、連協役員との相談の結果、今年度はカラオケ講座を開講し、カラオケグループが立ち上がることになった。今後も様々なライフスタイルに則した魅力ある講座の開催及びグループ化を予定している。

現在活動中のグループ、新たなグループ共に活性化につながるように、連協の役員と協力しながら取り組んでいきたい。

参考：その他グループ連協行事

回	月 日	内 容	参加者
1	4月16日(月)	総会	79人
2	4月16日(月)	第1回役員会議(新旧役員)	14人
3	5月14日(月)	第2回役員会議	7人
4	6月11日(月)	第3回役員会議	8人
5	6月11日(月)	第1回代表者会議	35人
6	7月1日(日)	連協たより87号発行	地区内回覧
7	7月1日(日)	夏季公民館清掃	121人
9	11月10日(土) 11月11日(日)	第39回上川淵地区文化祭	31グループ
10	12月9日(日)	年末公民館清掃	103人
11	12月9日(日)	減免申請説明会	34グループ
12	12月9日(日)	第4回役員会議	6人
13	1月1日(日)	連協たより88号発行	地区内回覧
14	1月28日(月)	第5回役員会議	6人
15	3月11日(月)	第6回役員会議	人
16	3月11日(月)	第2回代表者会議	人

6 青少年体験・チャレンジ活動

(1) ねらい

- ① 次代を担う少年の社会性や情操を育て、心豊かな人間性を培う。
- ② 心身ともに健やかに育つための学習する場を提供する。
- ③ 農作業を通じて、地域の方々とふれあい農作物について学ぶ。
- ④ 地域高校生に講師を依頼し積極的な異世代間交流を促進する。
- ⑤ 企業が行う CSR（社会貢献事業）の積極的な活用を行う。

(2) 概要

上川淵地区内の小学生を対象に実施。出席者延べ116人。（保護者含む）

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	6月23日(土) 10:00~11:30	ジャガイモ収穫体験	実習	上川淵地区 地域づくり協議会	30人

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	7月27日(金) 10:30~12:00	モスバーガー食育教室	講義 実習	モスフードサービス	24人
2	8月1日(水) 10:00~12:00	絵画教室	実習	前橋南高校 美術部	45人
3	8月3日(金) 10:00~12:00	絵画教室	実習	前橋南高校 美術部	
4	8月23日(木) 13:30~15:00	キヤノンが教える環境 講座（リサイクル）	講義 実習	キヤノンマーケティング ジャパン（株）	17人

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	1月26日(土) 9:00~12:00	親子お菓子教室	実習	エコ食楽部	未定
2	2月3日(日) 10:00~12:00	親子ゴルフ教室	実習	グリーンウッド レンジ前橋	未定

(4) 評価と反省

今年度の上川淵公民館の青少年体験・チャレンジ活動では企業が行う CSR を積極的に採用することで新しい講座の企画・立案を行った。企業と連携することでネームバリューによる参加者の増加だけでなく、企業の社会貢献事業のため参加者への材料費も少なくなり、負担を減らせる講座を提案することができた。

また継続して近隣の前橋南高校と連携した講座を実施した。今年度は美術部の協力を受け、小学校の宿題（絵画）を描く絵画教室を行った。2日間行った講座では高校生が子供たちの進捗状況に応じて対応を話し合うなど積極的に事業に取り組む姿勢が見られた。夏の講座では予算を使わずにすべての講座を組むことで事務量を大幅に削減することができた。

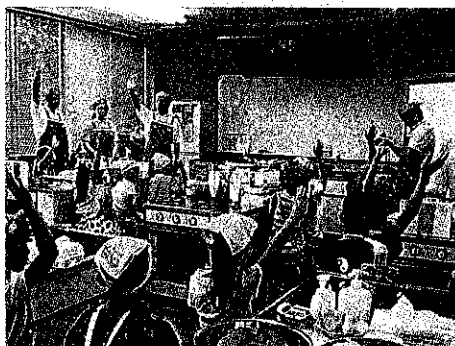
冬の教室では昨年まで家庭教育学級で行っていた親子を対象にした、父親を含む保護者と子供の交流を目的とした講座を企画している。



ジャガイモ収穫①



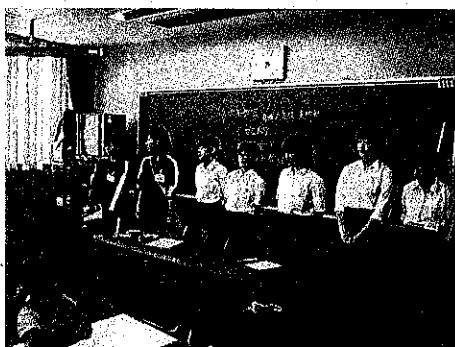
ジャガイモ収穫②



モスバーガー食育講座①



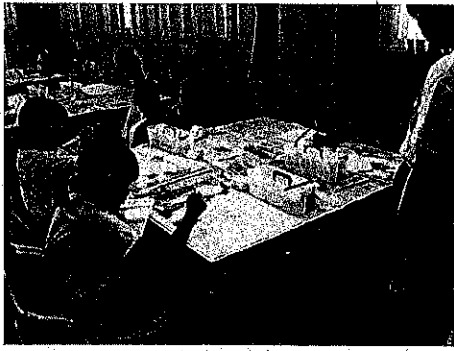
モスバーガー食育講座②



絵画教室①



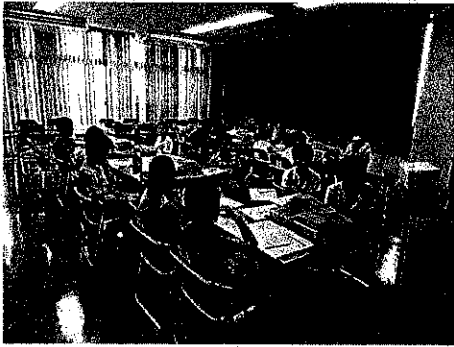
絵画教室②



絵画教室③



絵画教室④



キヤノン環境講座①



キヤノン環境講座②

○その他

上川淵地区小中学校図工美術作品展

- (1) ねらい 地区内小中学校児童生徒の図工美術作品を展示。広く地域住民がこどもの豊かな感性と創造性に触れる身近な機会とし、地域の文化芸術振興の一助とする。
- (2) 概要 上川淵地区内小中学校の児童・生徒を対象に実施。
- (3) 主催 上川淵公民館
- (4) 内容

月 日	内 容	参加人数
1月24日(木) ～ 1月29日(火)	出品校 広瀬小学校・山王小学校・わかば小学校・ 上川淵小学校・第七中学校・春日中学校・広瀬中学校 出品数247点(絵画230点、立体17点)	観覧者数 約856人

(5) 評価と反省

ア 平成28年のアンケートで「開催期間を延ばしてほしい」との意見を寄せられたので、今年も昨年度と同様に6日間開催した。天候にも恵まれ昨年よりも約100名多く来館者があった

イ 50枚用意したアンケート用紙が捌けそうでなかったため、来館者にアンケートの協力をお願いした。来館者とのコミュニケーションが図られ生の声が聴けた気がする。

ウ 西側の展示スペースが少し暗かったようだ。今回、天井が暗いとのこと意見がなかったが、スポットライトを付けるなど改善していきたい。

エ 周知方法として今年もフェイスブックにより開催状況を投稿した。“いいね”の反響が多く寄せられた。

情報提供事業

(1) 館報発行

- ・館報「上川淵」を14回発行（毎戸配布）。年間157,500部を発行。（11,250部／月）
- ・上川淵地区全世帯及び関係機関等に配布。住民に必要な各種情報を提供している。
発行：毎月15日発行。ほか11月1日文化祭直前号、1月1日付新年特別号を発行した。
仕様：A4サイズ2ページ（両面刷り）。

なお、事業等の案内については、別途案内チラシ等で情報提供することもある。

(2) その他～本事業外のものとして次の情報提供も行っている。

- ・上川淵公民館利用者グループ団体連絡協議会の「連協たより」年2回。
- ・上川淵地区青少年健全育成会の「会報」年1回。
- ・郷土民俗資料館（上川淵地区自治会連合会で設置）の「資料館だより」。
- ・上川淵地区地域づくり協議会の「地域づくり協議会だより」（随時発行）
- ・最新の情報を提供するため、ホームページの更新（定期的には毎月2回、ほか必要に応じて随時更新）Facebookによる情報提供を行った。